

# 清流

西粟倉中学校だより  
令和6年3月25日(月)発行

17 パートナシップで  
目標を達成しよう



3月の生徒会 SDGs  
「あいさつができるようになる  
取組を考えよう」

4 質の高い教育を  
みんなに



## 校長雑感

～年度末にあたって～

本校の第77回卒業証書授与式は、3月10日(日)に多くのご来賓と保護者の皆様に見守られる中、卒業生の有終の美を飾るにふさわしい、厳粛かつ感動的な式となりました。式後の最後の教室では、一人ひとりが中学校生活の思い出や仲間への思いを語り、伝え合うことができました。卒業生を送る花道では、1・2年生から卒業生に「今までありがとう!」の言葉がかけられ、その中を6名の卒業生は笑顔で巣立っていきました。生徒はお互いに、感謝の心でこの日を締めくくることができました。

感謝の心を伝える場面は、卒業式の前日の「3年生を送る会」にもありました。3年生を送る会の形は、学校によって様々です。西粟倉中学校では、各学年に10分程度の時間が割り振られ、内容はそれぞれの学年で考え実施するというものです。クイズを出題し、正解したら“マツケンサンバ”を全員で踊るという内容を考えた1年生。繰り返して練習した成果が表れた息ピッタリの踊りを披露してくれ、和やかな雰囲気になりました。学年を越えたグループに分かれ、出題されたテーマの解答がグループ全員一致していたらポイントとなるというゲームを考えてくれた2年生。一致させるために、各グループで心を一つにしようとする様子が見られました。送られる側の3年生も、イントロクイズを準備してくれ、学年を越えたグループで得点を競い合いました。曲のサビの部分进行を歌うなど、ちょっとしたカラオケモードもあり、ノリノリになりました。最後まで学年を越えて、全校で楽しい時間を過ごすことができることは、西粟倉中学校の良さだと感じることができま

した。そして、この会に向けて準備や練習した時間の中に、卒業生や在校生のことを互いに思い合う心があったことと思います。卒業生にとって、間違いなく中学校生活の思い出のひとつになったことでしょう。

さて、本日令和5年度の修了式を行い、今年度の学校での生活は終了となります。3学期の学校生活の様子から、2年生は最上級生となる、1年生は先輩となる自覚の高まりを感じることができました。来年度、最上級生となる2年生の皆さんには、学校の顔としての活躍が期待されています。そして、自分自身の進路を決める大事な一年になります。また、中学生活に慣れ、成長している1年生の皆さん、来年度は上級生となり、いよいよ先輩としての自覚が大切な一年になります。後輩のよき手本となる行動が期待されています。この一年間の学びや生活を振り返り、新たな目標を立て、一つでも改善・向上の努力をして、新年度に備えてください。4月8日の新年度始業式で、新たな決意をもった皆さんに会えることを楽しみにしています。

保護者の皆様、地域の皆様には、この一年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今後とも、ご家庭や地域の皆様との連携のもと、本校の一層の教育活動の充実に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。明日から春休みとなりますが、何かご心配な事や困った事がありましたら、学校までご連絡ください。

西粟倉中学校  
電話 79-2014



# 3年生を送る会 3/9 第77回卒業証書授与式 3/10



3年生 6名が巣立っていきました。少数ながら一人ひとりが役割を担い、行事の度にたくましく成長していく姿は目を見張るものがありました。卒業式の前日には、生徒会主催「3年生を送る会」が開催されました。各学年が工夫を凝らしたクイズやダンスで大盛況となり、翌日は、心のこもった卒業式を行うことができました。

卒業した6名の健康と活躍を願うとともに、バトンを受け取った1・2年生が自律しつつ、仲間と協働して、いろいろなことに挑戦し、西粟倉中学校でたくましく生きる力を身につけていってほしいと思います。

## 出前授業 理科

2月29日(木)に小椋先生が西粟倉小学校6年生に理科の授業を行いました。中学校の理科ではどんなことを学習し、得た知識を将来にどう役立てるのかを考えることを伝えた後に、顕微鏡を作成しました。



## SCによる アンガー マネジメント

2月22日に1・2年生対象に自分の気持ちの出し方や怒りの感情の対処法をスクールカウンセラーの先生に教えていただきました。



## 絵本紹介

2年道徳授業より

2年生が道徳の時間に「人権作文集」に掲載されている作文とその中で紹介されているヨシタケシンスケさんの「みえるとかみえないとか」という絵本を読みました。全員がしっかりと個性の違いについて考えることができました。機会があれば、絵本を手にとってみてください。